

(記・ ㊦)

[タイム] 出合(8:30)→砂防ダム(8:35)→小白沢出合(9:15)→二俣(9:35)→840.2m三角点(12:40)

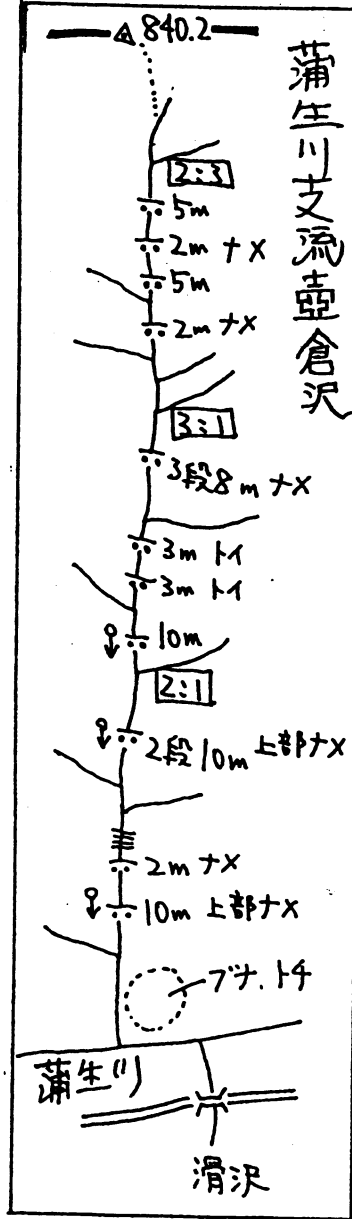
蒲生川支流壺倉沢

1994年7月31日
L

840.2mピークより下降開始。すべりやすい斜面をヤブをこぎながら下ると沢に出合う。最初の5m滝は右岸をクライミングダウン。このあと小～中規模の滝が次々と出てくる。またナメが多く、気持よく歩ける。中間部より下流に10m規模の滝が3カ所あるが、いずれも懸垂下降でクリアーする。蒲生川に入る前のブナの森は素晴らしく、気持の良い所であった。

(記・)

[タイム] 840.2mピーク(13:05)→沢(13:30)→蒲生川出合(15:30)→林道(15:40)

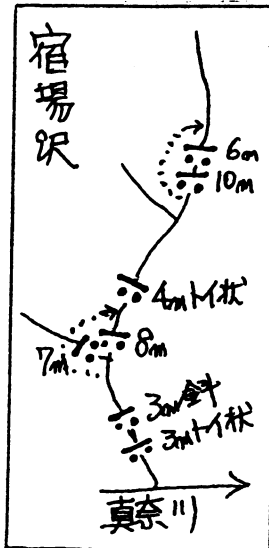


真奈川支流宿場沢右俣

1995年7月29日

L:

昨年同時期の沢登り合宿では、メジロの群れにまといつかれて往生した。今回の沢登り合宿も恐怖の思いでやってきたのだが、メジロは一匹もいない。7月半ばの大雨で流れ去ってしまったものだろうか。



30分ほどの遡行で、7mと8mの滝2つが並んで現われる。今日の目標は宿場沢本流(左俣)であったのだが、ここで間違えてしまった。8m滝のかかっている方を、沢本流と判断してしまったのである。左俣にかかる7m滝を高